令和4年度 消防本部 施策展開方針 計画書

1. まちづくり政策(消防本部関係分)

政策展開の方向性

04

安

全

安

交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬季生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。

令和4年度に向けての展開方針 (方針や重点事業の計画等を記載)

心 04-03 消防・救急の充実

- ・消防組織体制の充実では、消防職員人材育成基本計画に基づき、消防活動に必要な大型自動車免許の取得や救急隊員資格者などの計画的な養成を継続します。また、災害対応力向上のため、消防教育機関への研修派遣や消防部内における教育により、指導的立場となる職員の養成や若手職員の育成に努めます。
- ・消防団を中核とした地域防災力の向上では、消防団と自治会、自主防災組織等との連携強化や消防団の自主運営 の推進及び若年層の消防団への入団促進について支援します。
- ・消防施設等の整備では、消防指令業務共同運用に向けた調整・協議を行い、整備費のコストダウンや大規模災害等の対応力の強化を図ります。また、消防庁舎の長期保全に向けた改修計画に基づく改修及び消防車両・安全装備品の更新整備を行い、安定的な維持管理を図ります。
- ・救急体制の充実では、救急需要を調査・分析し救急隊の効率的な運用を引き続き検討するほか、救急車の適正利用を啓発します。また、感染症の状況に留意して各種救命講習を開催し、応急手当の普及啓発を推進します。
- ・火災予防対策の推進では、春・秋・歳末の火災予防運動等に加え、火災調査結果を活用した予防広報を展開します。また、火災による被害を軽減するため、住宅用火災警報器の適正な設置を含めた「住宅用防災機器」の普及促進に努めます。特に高齢者を火災から守るため、民間防火組織の育成強化及び自治会等との連携を図ります。また、事業所等に対し防火管理・保安管理体制の強化を推進します。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策では、消防・救急活動等の消防業務を継続的に実施するため、感染防止用の資器材の整備等により、感染防止対策を徹底いたします。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H30年度	R元年度	R2年度	目標
安全で衛生的な生活環境が整っていると思う 市民割合	%	78.2 83.1		85.1	83.3	7
災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1 56.2		54.2 58.9		7
消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	89.5 92.9		93.9	7
消防本部が所管する個	別計	画また	: は 重 ;	点 事 業	の進捗	状 況
「江別市消防10か年アクションプラン」 応急手当指導員 (一般救急隊員+救急救命士)	人	81	92	93	92	7
「江別市消防10か年アクションプラン」 防火・保安研修会等参加者の市民割合	%	23.4	28.5	20.0	27.7	7

2. えべつ未来戦略(消防本部関係分)

戦 略	■具体的施策 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	
戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができる まちづくり	
戦 略 3 子どもから大人までいきいきと 健康に暮らせるまちづくり	

3. 消防本部の資源

			実 績	予算額		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
歳出予算額 (千円)	一般会計(A)	414,134	243,955	289,610	298,996	323,733
	特別会計(B)	0	0	0	0	0
	合計(A+B)	414,134	243,955	289,610	298,996	323,733
正職員人件費(千円)	人工 (a)	128.00	130.20	131.20	130.00	129.00
	平均単価(b)	7,627	7,687	7,629	7,602	7,768
	人件費(a×b)	976,256	1,000,847	1,000,925	988,260	1,002,072
総額		1,390,390	1,244,802	1,290,535	1,287,256	1,325,805